

令和5年度 事業報告書

本県における女性と社会に関わる諸問題の解決と男女共同参画社会の実現に寄与するため、県民の総合的な活動交流拠点施設である「福岡県男女共同参画センター」（愛称：あすばる）の機能を発揮し、次の事業を実施した。

1 情報・調査事業

(1) 図書等の収集

- 男女共同参画社会づくりのための県民の学習活動や、男女共同参画行政関係機関等の情報収集活動を支援するために、図書、雑誌、DVD等関係資料を収集した。
- 利用者の関心と理解を深めるため、男女共同参画に関するテーマを設けた企画展示により関連情報や収集図書を紹介した。

【年間利用数】 入館者数 22,254人〔前年度 16,141人〕
貸出利用者数 3,018人〔前年度 2,890人〕
貸出数 8,109冊〔前年度 7,533冊〕

【蔵書数】 一般図書 38,934冊、雑誌等 130誌、新聞 4紙、DVD等 951本、行政資料 4,349点

【企画展示】 実施回数 11回〔前年度 8回〕

- 4月 仕事と生活の調和 ワークライフバランス
- 5月 男女共同参画のきほんのき
- 7月 衣食住から人とのつながりまで 自分でつくる生きかた
絵本からのメッセージ
- 9月 読書の秋 秋の夜長に小説を
- 10月 データで見る男女共同参画
- 11月 個性を認め合うと世界はもっとカラフルに
自分らしく生きていく 性の多様性
多様性 メディアが変えたもの、メディアを変えたもの
- 12月 ココロとカラダを整える
- 2月 国際女性デー

(2) 情報誌紙の作成・発行

- あすばる〜ん 4回（累計 30,000部）
- ニューズレター 4回（累計 28,000部）
- ニューズレター特別便 2回（累計 14,000部）

【あすばる〜んの特集テーマ】

発行月	特集テーマ
夏号(7月1日発行)	デュアルキャリア・カップルのすすめ
秋号(10月1日発行)	DVで苦しむ人をなくすために 暴力とジェンダーについて考える
冬号(1月10日発行)	あすばる男女共同参画フォーラム 2023
春号(3月31日発行)	教育×ジェンダー 学校から切り拓くジェンダー平等

(3) ホームページ等による情報提供

男女共同参画社会づくりに向けた各種セミナー・事業の告知や実施結果、新刊図書や各種報告書・情報誌等をホームページで提供するとともに、メールマガジンやSNSでの情報発信を行った。また、市町村、地域団体、企業及び教育機関等に対し、講師やパネリストに関する情報をホームページで提供した。

- ・ 年間訪問者数 139,628人〔前年度 171,067人〕

(4) 女性の活躍や男女共同参画推進の先駆者（ロールモデル）や団体の発掘、紹介

県内の各分野で先駆的に活躍し、後に続く女性の目標となりうる人材や取組が参考となる団体について、情報誌紙及びホームページで紹介した。

2 相談支援事業

(1) 総合相談（電話相談・面接相談）

心と体、家庭、暮らし、就業等広範多岐にわたる相談に、電話及び面接により対応し、相談者自身が問題解決に向けて自己選択、自己決定していくよう支援した。電話相談については、性別を問わず、幅広く男女共同参画の考え方をベースとした支援を行った。また、他の行政機関等関係機関とも連携を図りながら相談ニーズに応えた。

- ・ 相談受付（電話相談） 毎日 9:00～17:00（8/13～15、年末年始を除く）
毎週金曜日（祝日を除く）は 18:00～20:30 も対応
- ・ 総合相談件数 8,141件〔前年度 7,730件〕
 - うち 電話相談 8,135件〔前年度 7,716件〕
 - 面接相談 6件〔前年度 14件〕

(2) メール相談

多くの方がより相談しやすいようにメール相談を受け付け、必要な支援機関の情報提供や、相談者の状況によっては電話相談や専門相談への誘導を行った。

- ・ 相談受付 24時間 365日
- ・ メール相談件数 110件〔前年度 118件〕

(3) 専門相談

専門的な助言が必要な相談については各分野の専門家からアドバイスを行い、相談者を支援した。

- ・ 専門相談件数 275件〔前年度 262件〕
 - うち 仕事と生き方のステップアップ相談 21件〔前年度 12件〕
 - 男性のための電話相談 109件〔前年度 111件〕
 - 女性のための専門相談
 - 法律相談 76件〔前年度 69件〕
 - こころと生き方相談 67件〔前年度 64件〕
 - 子育て女性等就職相談 2件〔前年度 6件〕

(4) 相談ネットワークの強化

県女性相談支援センター（旧県女性相談所）と連携して、県内の各地域で女性関係の相談業務に関わる行政機関をはじめ、男女共同参画センター等の相談員を対象とした研修会を開催するなど、相談ネットワークの強化を図った。

3 人材育成事業

(1) 行政職員のための男女共同参画セミナー

県内市町村等の職員を対象に、男女共同参画社会づくりに先導的に取り組む人材の養成を図るためのセミナーを対面及びオンラインで実施した。また、県内市町村から要請があった場合には、市町村職員向けの研修に講師を派遣した。

【実施状況】

講座名	実施時期	回数	参加延人数
行政職員のための男女共同参画セミナー	令和5年5月～7月	4	474人〔前年度 453人〕

(2) 女性の活躍推進に向けた企業内研修の支援

県内の企業、団体等を対象に、女性の登用推進や働きやすい環境整備を進めるために実施する社内研修会等に講師を派遣した。

【実施状況】

事業名	実施回数	参加延人数
女性活躍推進に向けた企業内研修支援事業	12回〔前年度 9回〕	398人〔前年度 291人〕

また、企業における女性活躍の重要性について意識を高めるとともに、当事業をPRするため、経営者及び管理職を対象としたセミナーを対面及びオンラインで実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加人数
管理職のためのマネジメントセミナー	令和5年7月7日	1	53人〔前年度 57人〕

(3) 大学における男女共同参画の取組支援

大学における男女共同参画推進の取組を支援するため、インターンシップや体験学習の学生を受入れるとともに、あすばる男女共同参画フォーラム等への学生の参画を促進した。

(4) 地域人材の活用促進

市町村の施策や意思決定の場に、これまで育成してきた女性人材の参画が進むよう、行政職員を対象に、地域団体等との協働や、男女共同参画の視点での事業企画の手法を学ぶ実践研修を実施した。

【実施状況】

講座名	実施時期	回数	参加延人数
地域協働の推進実践研修	令和5年8月	2	38人〔前年度28人〕

また、地域で活動する団体等の概要や活動内容を検索できるサイト「地域のすばる」において、先進的な活動事例を紹介した。

- 令和5年度末掲載数 54団体〔前年度48団体〕

(5) 男女共同参画の視点を持った災害対応人材育成事業

災害時はもとより平常時においても多様な視点で地域防災・復興に対応できる人材を育成するとともに、地域コミュニティの男女共同参画を推進するため、自治会役員や地域コミュニティのリーダー等を対象とした講座を実施した。

【実施状況】

講座名	実施時期	回数	参加延人数
地域リーダーのための災害対応力向上講座	令和5年6月	4	144人〔前年度177人〕

(6) 地域のリーダーを目指す女性応援事業

国際的な視野を持って課題解決に向けて行動を起こし、周囲を巻き込みながら活躍でき、政策・方針決定の場に参画することができる女性リーダーを育成する講座を実施した。

【実施状況】

講座名	実施時期	回数	参加延人数
地域のリーダーを目指す女性応援研修	令和5年10月 ～令和6年2月	6	126人〔前年度58人〕
公開講座：SDGs時代の持続可能なまちづくりを考える 成果報告会	令和5年10月21日 令和6年2月10日	—	107人〔前年度90人〕

(7) あすばるセミナー

(一社) パリテ・アカデミーと共催し、政治分野における男女共同参画を推進するため、様々な分野で活動する意欲ある女性が政治リーダーとして必要な知見を得、自信を持ち、ネットワークを形成し、活躍するための人材育成講座を実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加人数
女性政治リーダートレーニング 合宿 ～政治家になって社会を変えよう！～	令和6年3月9日 ～10日 (1泊2日)	1	22人
公開講座：なぜもっと女性リーダーが必要か～女性議員が語る地域の未来～	令和6年3月10日	—	88人

4 社会参画環境整備事業

(1) あすばる男女共同参画フォーラム 2023

男女共同参画社会の実現に向けて、更なる県民活動の促進・交流及び意識啓発を図るため、関係機関と連携し、「あすばる男女共同参画フォーラム 2023」を開催した。また、11月の家族の日にあわせてイベントを開催したほか、フォーラム当日までの1週間をフォーラム・ウィークとして、県民企画事業等を行った。

【実施状況】

- ① 開催日 令和5年11月25日(土)
※イベント19日(日)、フォーラム・ウィーク19日(日)～25日(土)
- ② 実施方法 クローバープラザ及びオンライン開催(あすばるHPに特設ページ開設)
※クローバープラザ他、14か所の視聴会場を設置
- ③ 参加人数 延べ7,347人〔前年度6,443人〕
※うち、視聴会場来場者14か所75人〔前年度15か所82人〕
- ④ テーマ Colorful & Together ～みんなで作ろう、みんなでつながろう！～
- ⑤ 内容
 - ・ 第22回福岡県男女共同参画表彰 表彰式
 - ・ スペシャルトーク：ゲスト KABA.ちゃん(タレント/振付師)
 - ・ 県民企画事業：15団体が講演会、ワークショップ等を実施
 - ・ イベント：親子で学ぼう！SDGs ～SDGsカードゲームで未来の世界を体験！～
講師 神田みゆきさん(NPO法人SDGs Association熊本 代表)
 - ・ ふるさと産直ふれあい市、まごころ製品販売、DV被害者支援募金活動等
 - ・ ニュースパーク(日本新聞博物館)との共催による企画展
「多様性 メディアが変えたもの メディアを変えたもの」
 - ・ 市町村情報コーナー
- ⑥ 主催 福岡県、福岡県男女共同参画センター「あすばる」
福岡県男女共同参画推進連絡会議(ふくおかみらいねっと)

(2) あすばる大交流会

県内各地域で活動する団体が相互に情報交換を行い活動の幅をさらに広げる機会を提供するため、交流会を開催した。

【実施状況】

事業名	実施年月日	回数	参加人数
あすばる大交流会	令和6年1月20日	1	84人 〔前年度2回153人〕

(3) 明日のビジネスを担う女性たちの交流会

(公財) 21世紀職業財団と共催し、女性管理職やそれを目指す女性たちを対象に、先駆者として企業で活躍中の女性役員の参加を得て、パネルディスカッション等を開催した。

【実施状況】

事業名	実施年月日	回数	参加人数
明日のビジネスを担う女性たちの交流会 in 福岡	令和5年9月7日	1	97人

(4) 福岡県内男女共同参画センター連携会議の運営・調整

県内男女共同参画センター間の情報交換会や研修会の実施など「あすばる」を中心とするネットワークを構築し、また、共同事業として11月に「DV防止キャンペーン」、3月に「国際女性デーPR」を行った。

(5) 福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおかみらいねっと）の支援

平成14年度に設立された「福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおかみらいねっと）」の活動を支援した。

【実施状況】

みらいねっとフォーラム2024

① 開催日 令和6年3月3日（日）

② 会場 クローバーホール

③ 参加人数 136人〔前年度130人〕

④ 内容 基調講演：当事者を政治の場へ ～若者・女性の政治参画促進の活動から～
講師：能條桃子さん（(一社) NO YOUTH NO JAPAN 代表理事）

事業報告附属明細書

令和5年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。